

# 「冠動脈バイパス術(CABG)パス」(患者用)

心臓血管外科



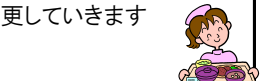



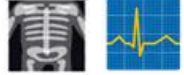



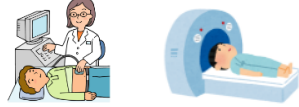








病棟

室

様

患者さんには治療計画に基づいた医療を行います

説明年月日: 年 月 日

項目	月日～月日	月日	月日	月日～月日	月日～月日	月日～月日	月日～月日		
イベント	入院日～手術前	手術前日	当日手術前	当日手術後～3日	術後4日	術後5日	術後6日	術後7日	8日～退院まで
移動場所	病棟			ICU	病棟				
目標	心と体の準備が整い、手術が受けられる			手術後の状態が安定する 病棟へ移動できる	手術後の状態が良くなる 食事が食べられる 座れる→ベッドサイドに立てる→歩ける			心臓の状態が退院できるまでの状態になる 食事が食べられるようになる 入院前の日常生活レベルに近づく	
食事	心臓食の常食 	食事:( )時から食べられません 水分:( )時から飲めません	食事:食べられません 水分:飲めません 		腹部の状態、飲み込みの状態を確認し、徐々に食事の形態を変更していきます 			心臓食の常食になります 	
清潔		シャワー浴をして下さい	シャワー浴・入浴はできません		看護師が体拭き、洗髪をお手伝いします 			術後7日目からシャワー浴が出来ます 	
治療検査処置	採血があります レントゲン・心電図をとります 		起床後、以下のことを行います ①血圧・脈拍・体温測定 ②ロビーにて体重測定 ③装着物・装具を外す ④前開きの寝衣に着替え 看護師がお部屋に伺います	【手術翌日】 採血があります 	術後5日目迄毎日採血・レントゲンを行います  尿管を抜きます 			ドレーン抜去 抜鉤 抜糸 	
内服薬点滴	入院時、薬剤師が持参薬の確認をします 血をサラサラにする薬(抗凝固薬)を中止し、ヘパリン点滴へ変更行います	眠れない時のために、睡眠薬を準備します。必要な方はご相談下さい。	時 分 ( ) 極少量のお水で内服して下さい	時 分 ( ) 極少量のお水で内服して下さい	心臓のお薬を点滴しています 			*CTやカテテル検査へ行く場合は点滴をしていきます 退院後の薬の管理に向けて、練習していきます 	
活動	手術前まで、安静度に沿って、入院生活をとお過ごし下さい [安静度]: 院内フリー・病棟内のみフリー・ベッド上 [移動]: 歩行・車椅子・ベッド		[移動]ベッド・車椅子・歩行で向かいます [時間] 時 分 [場所] 東病棟5階の手術室に行きます		術後2日目から理学療法士介入のもと、リハビリを行います 				
患者さんご家族への説明	★主治医より手術の説明あります 【ICU入室の準備物品】 □浴衣 □歯ブラシ □マウスリンス □電気髭剃り □ティッシュ □ボディソープ □ストロ-付計量カップ(吸飲み) □胸帯(必要時) □弾性ストッキング	【手術前日】 ★麻酔医が麻酔説明に訪室いたします 	【手術前に外す物 チェック☑】 □入れ歯 □かつら □コンタ外 □メガネ □時計 □指輪 □ネックレス □湿布類 □かぶり物の下着 ★安全に手術ができますようご協力お願いいたします。		安全のために“かかとのある靴”を履いて下さい  ★術後、一過性に血糖値が上がりやすいため、安定するまで血糖測定を行います 			□エコー検査 □カテテル検査 □CT撮影検査 検査前日にそれぞれオリエンテーションを行います(検査説明用紙を再度確認してください) 【退院に向けて】 ・薬の自己管理の練習をします ・生活の注意点など説明していきます(退院パンフレットに沿って説明します) 	

患者さんの状態に応じて、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別にご説明いたします

東京女子医科大学附属足立医療センター 2022年1月